

資料 1

主な発表内容の概要

I LIVE IN
TSUKUBA
MIRAI.

令和2年第3回 つくばみらい市定例記者会見

令和2年8月18日(火) 午前11時～

新しい生活様式をふまえた上で、今後取り組んでいく施策を以下の項目に分けてご説明します。

- 感染拡大防止への取り組み
- 市民生活・地域経済への対応
- コロナ禍においても持続可能な行政へ
- 新しい生活様式に合わせた子育て支援の環境整備
- みらい平に行政機能を持たせた新拠点設置へ
- お知らせ

感染拡大防止への取り組み①

【事業費：1,515万8千円】

第4回臨時会（8/12）補正

■学校に自動販売機を設置し冷水を無料配布（資料2 - P1）

[内容] 水道の蛇口からの接触感染防止のため、小中学校に自動販売機を設置し、児童生徒が1日1本、冷水を受け取れるようにする。

- ▶設置期間：8月24日～9月30日
- ▶設置場所：市内小中学校（14校）
- ▶配布内容：550mlおよび280ml ペットボトル入り冷水
- ▶配布数量：13万7,800本（予定）
- ▶設置台数：520本入る自販機20台を設置予定



感染拡大防止への取り組み②

■スクールバスの増便・増車と校舎内の消毒作業を継続実施 (資料2 - P3)

【事業費 1,285万1千円 第4回臨時会 (8/12) 補正】

- ▶スクールバスの増便：伊奈小学校 (2便増便)，伊奈東小学校 (2台増車)
- ▶校舎内の消毒作業：小学校 (15人)，中学校 (8人)



■学校における感染防止と学びの保障 (資料2 - P3)

【事業費 1,800万円 第4回臨時会 (8/12) 補正】

- ▶小学校10校・中学校4校 児童生徒数によって予算を配分

感染拡大防止への取り組み③

■安心できる避難所の開設へ（資料2 - P6）

▶赤ちゃんのいる世帯でも安心できるように備蓄品整備

- ・授乳中の女性用災害時備蓄セット：50セット
（有）モーハウス製の授乳服，インナーなど）
- ・コンビ(株)製のおむつポット（おむつ用ゴミ箱）と
交換用フィルムカートリッジ…15セット

▶体調不良者用の避難所を指定し一般の避難所と分けて開設

- ・サーモグラフィーカメラ：4セット

◎体調不良者用避難所：みらい平コミュニティセンター

【事業費：1,612万円】

※事業費は当初予算補正予算を含む

第3回臨時会（5/15）補正

第2回定例会（7/15）補正

第4回臨時会（8/12）補正



サーモグラフィーカメラ



おむつポット

市民生活・地域経済への対応①

【事業費：661万円】

第4回臨時会（8/12）補正

■ごみ袋を各家庭に配布し生活を支援（資料2 - P2）

[内容] ゴミ袋をポスティングにより各家庭に配布する。在宅ワークなど、新しい生活様式に対応していくための支援の一つとして実施する。

▶配布物：可燃ごみ袋（10枚入）と不燃ごみ袋（10枚入り）を約21,100世帯に配布

◎参考値：家庭ごみ排出量の昨年度比較（4月～6月）

- ・可燃ごみ→約7%増
- ・不燃ごみ→約18%増



市民生活・地域経済への対応②

【事業費：8,500万円】

第4回臨時会（8/12）補正

■感染防止対策に取り組む事業者への支援と感染ルートの把握対策（資料2 - P8）

[内容] 県が推進する「いばらきアマビエちゃん」に登録し感染防止に取り組み、クーポン券取り扱い店舗に登録する市内事業者に対し、その対策費用として一律10万円を助成。
また、感染症対策済み店舗でのみ使えるクーポン券を発行し市民に配布。
◎アマビエちゃんの登録を促すことで、感染ルートの把握にも効果あり

▶各事業者による感染症対策経費への支援

→1事業者あたり10万円助成（400事業者を見込む）

▶クーポン券

→感染症対策済み店舗で使える1,500円分のクーポンを全世帯に配布

「いばらきアマビエちゃん」の普及促進を図ります！



市民生活・地域経済への対応③

■家賃支援給付金の申請事業者に10万円を助成（資料2 - P9）

【事業費：1,000万円 第4回臨時会（8/12）補正】

▶事業継続支援助成金：1事業者あたり10万円助成（100事業者を見込む）

■地域交通事業者への支援で市民の移動手段を維持（資料2 - P10）

【事業費：790万円 第4回臨時会（8/12）補正】

▶支援内容

- ・路線バス事業者（300万円／事業所）◎該当：1社
- ・貸切バス事業者（100万円／事業所）◎該当：2社
- ・タクシー事業者（10万円／タクシー1台）◎該当：4社 19台
- ・地域鉄道事業者（100万円／事業所）◎該当：1社



■在宅ワークなどの環境整備で行政機能を強靱化（資料2 - P4）

[内容] 感染症発生時や災害発生時でも行政機能を維持し、
業務を継続できる環境を整備する。

▶整備内容

- ・WEB会議に対応するために
 - Zoom Meeting Pro：5ライセンス（1ライセンスで100台接続可能）
- ・在宅勤務やサテライトオフィス、避難所などを市役所と同じオンライン環境に
 - モバイルルーター：30台（1台で10台まで接続可能）
- ・庁舎内のオンライン環境を無線化し、サテライトオフィスでの勤務をしやすく
 - 無線アクセスポイント機器：40台
- ・在宅ワークやサテライトオフィスにおけるセキュリティ対策として
 - 情報管理システム導入 ほか



コロナ禍においても持続可能な行政へ② 下記4つはすべて第4回臨時会（8/12）補正

■ 諸証明の発行手数料の支払いにキャッシュレス決済端末と自動釣銭機能付きレジスターを導入（資料2 - P11）

【事業費：918万3千円】

- ▶ 導入場所：伊奈庁舎，谷和原庁舎
- ▶ 導入機器：キャッシュレス決済端末，
自動釣銭機能付きレジスター



■ 申告相談予約システム導入で待ち時間の短縮混雑解消 【事業費：448万9千円】（資料2 - P12）

- ▶ 申告相談予約システム用パソコン購入費用（10台分） ほか

■ 図書館に書籍の除菌器設置 【事業費：316万8千円】（資料2 - P4）

- ▶ 設置場所：図書館本館，小絹分館，みらい平分館 各施設に1台

■ 市庁舎にサーマルカメラを設置し来庁者を検温 【事業費：182万8千円】（資料2 - P3）

- ▶ サーマルカメラ購入費用（2台分）



書籍除菌器

コロナ禍においても持続可能な行政へ③

【事業費：40万円】

(予備費充当)

■市職員採用試験に自己PR動画を用いた試験を導入 (資料2 - P13)

[内容] 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年まで1次試験として実施していた対面による集団面接の代わりに、自己PR動画の提出による試験を導入する。

また、書類上の情報だけでは把握しきれないITをはじめとした様々なスキルや、個人が持つ創造性などを多角的に見て、withコロナの時代に必要とされる人材を採用していく。

	これまで	今年度
1次試験	筆記試験および作文試験, 集団面接	筆記試験, 自己PR動画を用いた試験
2次試験	対面による個別面接	対面による個別面接 (状況次第ではWeb面接)
最終試験	対面による個別面接	対面による個別面接 (状況次第ではWeb面接)

新しい生活様式に合わせた子育て支援の環境整備(1)

■双方向でやりとりできるICTツールで子育て相談をもっと身近に (資料2 - P14)

[内容]

- ・市は(株)HENNGEと令和2年1月に包括連携協定を締結。
- ・(株)HENNGEが開発したICTツール「Chromo (クロモ)」は、登録者と市がメッセージなどをやりとりできる双方向のコミュニケーションツール。
- ・今年度から市内の公立保育所2所に試験的に導入しており、保護者と保育所との連絡ツールとして実証実験を行っている。
- ・この「Chromo」を子育て支援室にも導入し、利用者と子育て支援室をつなぐ。
- ・登録者にメッセージを送り、必要に応じて返信してもらうことで、子育ての悩みなどについてフォローアップができる。
- ・「テキストチャット」による子育て相談に応じることも可能に。

▶子育て支援室への導入時期：令和2年9月からを予定



遅刻/欠席確認(保育所)

遅刻、欠席を一覧表示。

アイコン、件数をクリックし詳細を確認することも可能。

Parent group	Group name	Reason	Comment	Until
おひさま	園児 おひさま	病欠		

新しい生活様式に合わせた子育て支援の環境整備(2)

(資料2 - P14)

【事業費：184万円 第2回定例会（7/15）補正】

■県内初！オンライン座談会の開催など子育てをオンラインで支援

〔内容〕子育て支援室にタブレット端末を配備し，子育て支援室と利用者が参加できるオンライン座談会を開催するなど，新しい生活様式に合わせた子育て支援室の体制を構築する。なお，座談会への招待は「Chromo」を活用していく予定。

▶️ 配備内容

- ・タブレット端末8台：160万円

(7つの支援室に各1台，市こども課に1台)

- ・インターネット環境の整備費用：24万円

▶️ 配備時期：令和2年10月からを予定

◎オンライン座談会にはZoomなどの利用を想定



提出議案関連事業① みらい平に行政機能を持たせた新拠点設置へ

【事業費：1億2,147万8千円】

第3回定例会（8/24～9/15）補正

■みらい平市民センター開設準備事業

（資料2 - P15）

〔内容〕市では、みらい平地区に市役所機能の一部を持つ新拠点を開設するため、現在準備を進めている。この拠点には、市民ニーズの高い総合窓口や子育て関連の窓口、市民活動をサポートする窓口、会議室フロアを設置する予定となっている。

▶開設時期：令和3年度第1四半期

〔関連：議案第53号（条例）／議案第57号（補正予算）〕

▶事業費内訳

- ・内装工事の設計業務と工事の監理業務 670万円
- ・新拠点の入る建物の借上料など 2,767万8千円
- ・内装工事など 8,710万円

提出議案関連事業② スマートインターチェンジ関連事業（続報）

【事業費：3,155万9千円】

第3回定例会（8/24～9/15）補正

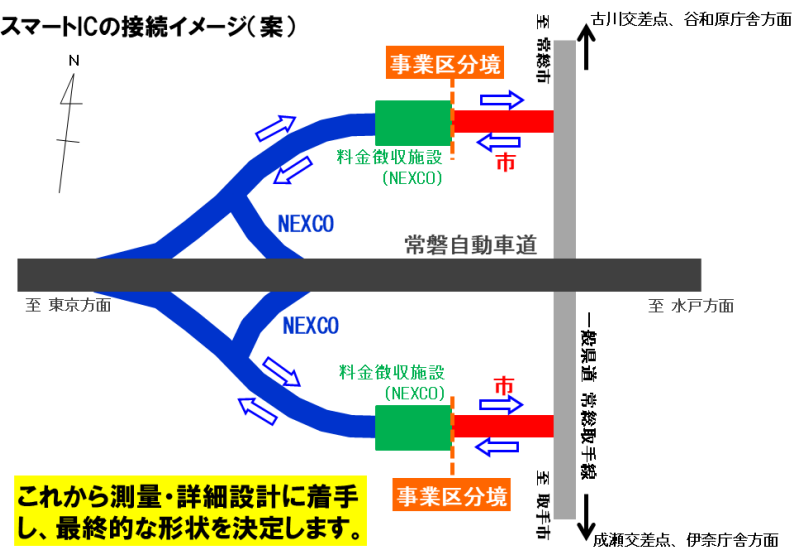
■ 常磐道にSIC設置で地域活性化・企業誘致促進へ（資料2 - P17）

- ▶ 今回の補正の内容：用地測量及び土地評価業務を実施するもの
- ▶ 設置予定箇所：つくばみらい市古川地内
- ▶ 全体事業費：約35.4億円（うち市負担額約8億円）※付帯工事を含めた見込み額

■ スマートICの接続位置



■ スマートICの接続イメージ(案)



令和5年度末の
供用開始を予定

提出議案（その他）

■第3回定例会 補正予算額全体 （資料2 - P5）

補正前 266億3,335万5千円

補正額 2億8,400万7千円

補正後 269億1,736万2千円

- ・ふるさとづくり寄附金及び基金事業
- ・福岡堰水辺プラザ駐車場 防犯カメラ・照明灯設置工事 （資料2 - P19）
- ・学校給食調理業務債務負担 など

お知らせ

①本市に産科婦人科医院開設へ - 合同記者会見を実施します - (資料2 - P21)

■日時：8月21日(金) 午後3時30分～ ■場所：伊奈庁舎3階大会議室

②避難所開設・運営訓練を実施します (資料2 - P22)

■日時：8月22日(土) 午前9時～正午(終了予定) ■場所：谷和原公民館(古川1025)

③小学校閉校に伴うありがとうの会 - 校舎から園舎へ - (資料2 - P23)

■日時：8月29日(土) 午前9時開式(旧三島小学校)

8月29日(土) 午前10時開式(旧東小学校)

④伊奈小学校と伊奈東小学校で開校記念式典 (資料2 - P24)

■日時：11月7日(土) 午前9時開式予定(伊奈小学校)

11月12日(木) 午後2時開式予定(伊奈東小学校)

I LIVE IN
TSUKUBA
MIRAI.